

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成29年11月28日	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	上田周二
レジメン名	DBd(9コース目以降)		
疾患名	多発性骨髄腫	適応の備考	
適応分類	維持・強化療法		
1コース日数	28 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 最少度
抗がん剤投与量・投与日 ダラザレックス16mg/kg day1			

治療スケジュール・投与日程 (投与日は●)		(day)																							
投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	生食50mL	1 本 / body	30 分	●																				
	点滴静注	デキサート6.6mg	3 本 / body		●																				
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	ダラザレックス注	16 mg / kg	下記	●																				
5	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分	●																				
	点滴静注		/																						
	経口投与	ポララミン錠2mg	1 錠 / body		●																				
		ジクロフェナクNa錠25mg	1 錠 / body		●																				
ダラザレックス注投与の1~3時間前																									

【投与上の注意】

ダラザレックス: 前投薬としてポララミン(2)1錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。

ダラザレックス: 2回目以降はinfusion reaction が初回投与開始3時間以内になれば、希釈の生食を500mLとすることができる。

ダラザレックス: 3回目以降は、初回と2回目投与時に最終速度が100mL/h以上でinfusion reaction がなければ、100mL/h × 1hから開始し、150mL/h × 1h、200mL/hとする。

ダラザレックス: 投与時はインラインフィルター(0.2μm)を使用すること。

day1のデキサート注は医師の判断で実施する。